

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	浄化槽管理士国家試験費	<b>担当部局庁</b>	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和59年度	<b>担当課室</b>	廃棄物対策課浄化槽推進室	浄化槽推進室長 藤塚 哲朗			
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	浄化槽法第45条第1項	<b>関係する計 画、通知等</b>	—				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	浄化槽法第45条第1項に基づき、試験合格者及び講習修了者に対して、浄化槽の保守点検の業務に従事するのに必要な浄化槽管理士免状を交付することにより、浄化槽の保守点検が適正に実施され、これにより浄化槽の機能が正常に発揮され、公共用水域の水質保全、健全な水循環の確保に資する。						
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	試験合格者、講習修了者からの免状交付申請書の内容を確認し、免状を作成・発送する。また、免状の記載事項に変更があった場合の書換等に対応するため、これまでに交付した浄化槽管理士の情報を台帳として整備・更新する。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	4	4	3	3	3
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	3	4	3	3	3
	執行額	3	3	3.3			
執行率(%)	75%	75%	110%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	維持管理に係る国家資格制度(浄化槽管理士)の実施に係る費用であり、成果指標はない		成果実績 達成度	%			
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	浄化槽管理士免状交付者数		活動実績 (当初見込み)	人	281 1513	257 1293 (341, 1604)	233 1354 (302, 1474)
<b>単位当たり コスト</b>	1,626(円/人)		算出根拠	浄化槽管理士国家試験費(2,853千円)÷浄化槽管理士免状を交付者数(1755人※) ※試験合格者233人、講習修了者1354人の他、書換及び再交付申請者168人を加えた人数			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	資格検定国家試験費	3	3				
	計	3	3				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	浄化槽法第45条第1項に基づき、試験合格者及び講習修了者に対して、浄化槽の保守点検の業務に従事するのに必要な浄化槽管理士免状を交付する。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	試験合格者233人、講習修了者1354人に対し免状の交付を適切に行った。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>浄化槽法に基づき浄化槽管理士免状を交付する事務に必要な経費であり、引き続き過去の交付申請者数の実績を踏まえて今後の申請者数を適切に見込み、予算を効率的に執行管理していく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
現状通り	－		
	補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	124	平成23年行政事業レビュー	116

環境省  
3.3百万円

〔 交付申請書の確認、免状の作成・発送、 〕

【少額随意契約】

A. (財)日本環境整備教育センター  
0.9百万円

〔 交付申請書の受付・確認、免状の発送等の補 〕

【少額随意契約(購入)】

B. 民間会社(4者)  
2.4百万円

〔 紙筒、郵便切手、揮毫等 〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境整備教育センター	交付申請書の受付・確認、免状の発送等の補助事務及び浄化槽管理士台帳の更新	0.9	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)タケマエ	免状作成等に係る経費	0.9	随意契約	-
2	(有)小河書院	免状作成等に係る経費	0.7	随意契約	-
3	大和綜合印刷(株)	免状作成等に係る経費	0.6	随意契約	-
4	(有)東栄社	免状作成等に係る経費	0.2	随意契約	-